

足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会

協議会活動報告

(令和7年1月1日～令和7年6月30日)

- 令和7年
- 1月9日(木) 舎人地区町会自治会連絡協議会に今後の活動について協力要請
- 2月10日(月) 協議会ニュース30号発行
- 3月15日(土) 地下鉄サリン事件から30年の集いに参加(7名)
- 3月17日(月) 舎人地区町会自治会連絡協議会に協力の要請
- 3月22日(土) 第32回抗議行動(抗議デモ・講演会)参加者120名
- 3月29・30日(土)(日) 舎人千本桜まつりに出展 広報、募金活動、物品販売
- 4月15日(火) 第3次過料処分取消訴訟第2回口頭弁論傍聴参加(25名)
- 5月10日(土) 烏山地域オウム真理教対策住民協議会主催の抗議デモ・学習会に参加(4名)
- 5月12日(月) 定期総会開催 参加者68名
- 6月17日(火) オウム真理教対策関係市区町連絡会総会に参加(2名)
- 6月24日(火) 第3次過料処分取消訴訟第二審判決言渡し傍聴参加(32名)

のぼり旗の交換は、風化防止のため3か月毎に新しい旗と交換(この間、役員会を6回、実行委員会を3回開催しました)

募金・協賛金

(令和7年1月1日～令和7年6月30日)

|       |                    |          |
|-------|--------------------|----------|
| 令和7年  |                    |          |
| 2月13日 | 足立区保護司会西新井第四分区有志一同 | ¥22,000  |
| 2月22日 | 足立成和信用金庫入谷支店       | ¥50,000  |
| 2月23日 | 城北信用金庫入谷舎人支店       | ¥50,000  |
| 3月15日 | 瀧野川信用金庫入谷舎人支店      | ¥10,000  |
| "     | JA東京スマイル皿沼支店       | ¥10,000  |
| "     | 足立区町会・自治会連合会       | ¥30,000  |
| 3月22日 | 喜さく                | ¥10,000  |
| "     | デモ募金               | ¥7,100   |
| 3月29日 | 千本桜まつり募金           | ¥37,170  |
| 6月19日 | (株)大空リサイクルセンター     | ¥10,000  |
| 6月24日 | 舎人町会               | ¥100,000 |

皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

# 再発防止処分 公安審査会が決定

## 足立入谷施設も対象

3月10日、公安審査委員会は「無差別大量殺人行為に及ぶ危険性の程度を把握することが困難」として、オウム真理教の後継団体「アレフ」に対し「再発防止処分」を決定しました。今回が5回目となります。

アレフは団体規制法により資産状況や収益などを公安調査庁に報告することが義務付けられます。しかしこれまで、決められた報告の一部が行われていないことなどにより、公安調査庁が公安審査委員会に同処分の継続を求めていました。

4回目の期限は3月20日までになっていましたが、今回の決定により、3月21日から9月20日までの半年間、引き続きお

## 68人が出席して総会開催



あいさつする横山会長

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会の総会が5月12日、舎人地域学習センターで開催され、横山修平会長や会員、近藤やい区長、オウム真理教対策議員連盟の議員ら68人が出席しました。

冒頭で横山会長は「立ち上げから15年が経過しました。会員の高齢化も

## 風化させない パネル展開催



地下鉄サリン事件から30年経過に伴うパネル展(主催・足立区他)が、3月18日、27日に足立区役所1階区民ロビーで開催されました。

毎年行われている展示会ですが、今年は2月28日に足立区議会で「足立区地下鉄サリン事件風化防止啓発推進条例」が全会一致で可決されたこともあり、掲出された写真や資料も充実したもので

定しました。若い世代にも事件を伝えていき、一杯協議会を支援してきます」と話がありました。総会では事業・決算報告に今年度の事業計画案、予算案の審議が行われ、全て全会一致で承認されました。

## 千本桜まつりに出展 近藤区長も激励に

3月29日・30日に都立舎人公園で「千本桜まつり」が開催され、足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会が



横山会長と齋藤副会長

重要方針の確認など  
オウム対策関係市区町連絡会総会

オウム真理教対策関係市区町連絡会の総会がWeb会議で6月17日に開催され、25の加盟自治体と足立区、金沢市、甲賀市の住民協議会、名古屋市の市が参加しました。

総会では、今年度の活動方針として、引き続き麻原の遺骨等の管理継続を国に求めることが重要方針となることを確認しました。役員改選では、引き続き会長に足立区、新副会長に世田谷区と甲賀市、新監事に八潮市と豊明市が選任されました。

協議会からは、近隣の町会・自治会へ活動の協力依頼を行っていること、ホームページで活動内容の周知を行っていることを伝えました。



ブースでは、協議会の活動を紹介するコーナーと募金箱を設置しました。「頑張ってください」と募金をしてくれる方もいました。また、かき氷や雑煮などの販売も行いました。29日には、近藤やい足立区長も激励に訪れてくれました。

# 募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されています。安全・安心な町をとり戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会  
東京都足立区舎人 1-3-26 電話 080-2378-3537

では、被害者の会代表世話人の高橋シズエさんや一連の事件を取材してきたジャーナリストの江川紹子さんが講演を行いました。また、かき氷や雑煮などの販売も行いました。26歳の男性は「事件の事はテレビで知り過去のものと思っていたが、信者に同年代もいると聞いて現在進行形なんだと感じました」と話していました。

抗議デモ・学習会」に横山会長らが参加 5月10日に開催されたこの抗議デモ・学習会には、住民協議会から横山会長以下3人と甲賀市の住民協議会も駆け付け、総勢192人がシユプレヒコールを繰り返してデモ行進を行いました。学習会では新全国犯罪被害者の会副代表幹事による講演があり、犯罪被害者本人や家族の支援体制を更に強化するために各行政機関の情報共有・支援連携が必要だと話がありました。